



令和7年度 聖カタリナ大学短期大学部 保育学科公開講座

第25回 リカレントセミナー

毎年恒例の公開講座を開催いたします。社会で活躍されている皆さんの学びたい気持ちを応援する機会となることを願っています。

リカレント(recurrent)とは・・・

「回帰・循環する」という意味で、リカレント教育とは、社会人が職業上の新たな知識・技術を習得するため、また教養や人間性を高めるために、生涯にわたり繰り返し学習することを意味します。

＜受講のご案内＞

- 日時** 令和7年8月21日(木) 13:00～15:30(2部制)
受付 12:30から開始(後半の部のみの参加者は14:00から)
- 会場** 聖カタリナ大学短期大学部
- 対象者** 幼稚園・保育所・認定こども園・施設等に勤務されている方及び希望者
- 受講料** 無料
- 申込み方法** 下記の受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送、メールまたは FAX でお申込みください。



- 申込み先** 〒799-2496 松山市北条660 聖カタリナ大学 総務課
- お問い合わせ** TEL(089)993-0702 FAX(089)993-0900
メールアドレス toi-k@catherine.ac.jp (担当:保育学科 戸井)
- 申込み期限** 令和7年8月6日(水) 必着



第25回 リカレントセミナー受講申込書

ふりがな			勤務先	
氏名				
ご連絡先 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 自宅	住所	(〒)		
	TEL			
	FAX			
	メールアドレス			
2部制となっておりますので、前半(AかB)と後半(CかD)の両方、もしくは1つの講座を希望することができます。 ご希望の講座に○をつけてください。定員を超えた場合は調整させていただくことがあります。				
希望講座	13:00～14:10	A B	14:20～15:30	C D

※いただいた個人情報は、リカレントセミナー以外の目的には使用いたしません。



前半の部 13:00～14:10



A

認定こども園の未満児担当者のための講座 子どもの発達の見方と関係性について

平成18年に認定こども園法が制定されて20年が過ぎようとしています。この講座は、認定こども園において未満児を担当されている保育士の方々を対象として学び直しを支援させていただきたく開講いたします。この時期の発達過程の見方や個々の子どもとの関係性について再確認しませんか。保育所保育指針や幼保連携型認定こども園教育・保育要領をお持ちの方はご持参ください。

【講師】 本学教授 中島 紀子 会場 423教室 定員 30名

B

「子どもがケアする世界」と出会う ～直接的援助について意見交流～

日常の場面に表れる子どもの見事な感性や意欲に気づくには、保育者にどのような視点が必要なのか。佐伯胖氏が提唱する「二人称的アプローチ」を通して「子どもがケアする世界」と出会い、直接的援助（見る・聞く・話す・動く）について意見交流しましょう。

【講師】 本学助教 忽那 啓子 会場 422教室 定員 30名



後半の部 14:20～15:30



C

レイン・メーカー(雨音装置)作り

木の板に釘を打ち、音色を楽しむ工作物を作ります。木を用いた教材・教具に関心のある方は、ぜひお越し下さい。

(※材料の都合により定員15名までとさせていただきます。金槌、釘、のこぎり等を使用しますので、それらの作業に適した服装にて御参加下さい。)

【講師】 本学助教 荒西 伸吾 会場 511教室 定員 15名

D

絵本でつなごう！

幼保小の架け橋プログラム、何からはじめたらよいか困っていませんか？
本講座では、明日から実践できる小学校への接続を考えた絵本の活用方法や、架け橋プログラムに使用できる絵本を紹介します。

【講師】 本学教授 遠藤 文子 会場 424教室 定員 30名

一同、皆様の参加をお待ちしております。

